# 指導と評価の年間計画（シラバス）

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 英語表現Ⅰ | 2 | 第１学年 | Vision Quest English Expression Ⅰ |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰの授業は学習した語彙や文法の知識を用いて、最終的に自分の考えを書いたり話したりする授業です。ネイティブの先生の英語を聞いて英語の音声に慣れ、新出語彙・文法を積極的に学習してください。
・アウトプットをおこなうにはまずインプットからです。毎時間行われる単語学習にも真剣に取り組みましょう。
・TT での言語活動や発表に積極的に参加しましょう。

## 2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| ・学習した文法事項を用いて自分のことや周りのことを表現できる。<br>・基本的な語や表現を使って、自分の意見や日常的な事柄についてやり取りをすることができる。<br>など | コミュ英Ⅰ<br>インタビューテスト<br>スピーチ<br><br>英語表現Ⅰ<br>発音<br>ｲﾝﾄﾈｰｼｮﾝ | ・簡単な語句や基礎的な表現を用いて複数の文を書くことが出来る。<br>・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、複数の単文・複文を書くことが出来る。<br>など | コミュ英Ⅰ<br>ライティングテスト<br>定期考査<br><br>英語表現Ⅰ<br>文法・ライティングのルール | ・ゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。<br>・ゆっくりはっきりと話されれば、身近なトピックについてのニュースの概要を理解することが出来る。<br>など | コミュ英Ⅰ<br>リスニングテスト<br>定期考査<br><br>英語表現Ⅰ<br>リスニング | ・30 語程度の英文を詰まることなく、音読することができる。<br>・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や会話文などを理解することができる。など | コミュ英Ⅰ<br>リーディングテスト<br>音読テスト<br>定期考査<br><br>英語表現Ⅰ<br>内容の理解 |

## 3　学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを評価できる方法で実施する。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を評価できる方法で実施する。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を評価できる方法で実施する。 | 英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを評価できる方法で実施する。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

## 4 学習の活動

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 1<br>Do you like sports?<br>(3時間) | be動詞、一般動詞それぞれの肯定文・否定文<br>be動詞、一般動詞それぞれの疑問文、疑問詞を使った疑問文。<br>命令文<br>感嘆文 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自己紹介や身の回りのことの表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・自己紹介や身の回りのことの表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・自己紹介や身の回りのことの表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・自己紹介ができる。<br>・身の回りのことを表現できる。 | ・ペアで、自己紹介や身の回りのことについて表現する。 | ・ペアで自己紹介や身の回りのことを表現することができている。 | ・定期テスト等のにおいて、表現力を問う出題により、文の構造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・be動詞や一般動詞の肯定文、否定文、疑問文そして命令文を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、 be動詞や一般動詞の肯定文、否定文、疑問文そして命令文を使った表現の内容を理解する。 | ・be動詞や一般動詞の肯定文、否定文、疑問文そして命令文を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・自己紹介や身の回りのことの表現（I am～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中で用いられている自己紹介や身の回りの表現を解説を聞きながら理解する。 | ・自己紹介や身の回りのことの表現（I am～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等において、知識を問う出題により、知識が十分であるかを判断する。 |
| Lesson 2<br>I study Japanese through anime.<br>(3時間) | S+Vの第一文型<br>S+V+C の第二文型<br>S+V+O の第三文型<br>S+V+O+O の第四文型<br>S+V+O+C の第五文型 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・第一文型～第五文型の表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・第一文型～第五文型の表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・第一文型～第五文型の表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・第一文型～第五文型を使った簡単な文を作ることができる。 | ・第一文型～第五文型を使った簡単な文を作る。 | ・第一文型～第五文型を使った簡単な文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにおいて、表現力を問う出題により、文の構造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 3<br>Will you go home this summer?<br>（4 時間） | 現在形・現在進行形<br>過去形・過去進行形<br>未来形(will, be going to)<br>未来を表す現在進行形 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・それぞれの時制表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・それぞれの時制表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・それぞれの時制表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・それぞれの時制表現を使って自分の意図する英文を作ることができる。 | ・それぞれの時制表現を使って自分の意図する英文を作る。 | ・それぞれの時制表現を使って自分の意図する英文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにお<br>いて、表現力を問う<br>出題により、文の構<br>造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・それぞれの時制表現を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、それぞれの時制表現を使った表現の内容を理解する。 | ・それぞれの時制表現を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等におい<br>て、内容理解を問う<br>出題により、内容理<br>解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・それぞれの時制表現（I played ～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中で用いられているそれぞれの時制表現を解説を聞きながら理解する。 | ・それぞれの時制表現（I played ～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等におい<br>て、知識を問う出題<br>により、知識が十分<br>であるかを判断する。 |
| | | ・第一文型～第五文型を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、第一文型～第五文型を使った表現の内容を理解する。 | ・第一文型～第五文型を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等におい<br>て、内容理解を問う<br>出題により、内容理<br>解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・第一文型～第五文型の使い方を理解することができる。 | ・本文中にある第一文型～第五文型の表現を解説を聞きながら理解する。 | ・第一文型～第五文型の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等におい<br>て、知識を問う出題<br>により、知識が十分<br>であるかを判断する。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 4<br>I’ve never played soccer before.<br>（6 時間） | 現在完了形（完了・結果・経験・継続）<br>現在完了進行形と過去完了形 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・それぞれの完了形の表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・それぞれの完了形の表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・それぞれの完了形の表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・それぞれの完了形を使った簡単な文を作ることができる。 | ・それぞれの完了形を使った簡単な文を作る。 | ・それぞれの完了形を使った簡単な文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにお<br>いて、表現力を問う<br>出題により、文の構<br>造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・それぞれの完了形を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、それぞれの完了形を使った表現の内容を理解する。 | ・それぞれの完了形を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等におい<br>て、内容理解を問う<br>出題により、内容理<br>解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・それぞれの完了形（Ihave been ～）などの使い方を理解することができる。 | ・本文中にあるそれぞれの完了形の表現を解説を聞きながら理解する。 | ・それぞれの完了形（Ihave been ～）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等におい<br>て、知識を問う出題<br>により、知識が十分<br>であるかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 5<br>The apple pieis delicious.<br>（4 時間） | 助動詞<br>（can/could, may/might, must/have to,should, had better, will/would, would） | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・それぞれの助動詞を用いた表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・それぞれの助動詞を用いた表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・それぞれの助動詞を用いた表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・それぞれの助動詞を用いた表現を使って自分の意図する英文を作ることができる。 | ・それぞれの助動詞を用いた表現を使って自分の意図する英文を作る。 | ・それぞれの助動詞を用いた表現を使って自分の意図する英文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにお<br>いて、表現力を問う<br>出題により、文の構<br>造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・それぞれの助動詞を用いた表現を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、それぞれの助動詞を用いた表現を使った表現の内容を理解する。 | ・それぞれの助動詞を<br>用いた表現を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等におい<br>て、内容理解を問う<br>出題により、内容理<br>解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・それぞれの助動詞を用いた表現（I can ～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中で用いられているそれぞれの助動詞を用いた表現を解説を聞きながら理解する。 | ・それぞれの助動詞を用いた表現（I can ～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等におい<br>て、知識を問う出題<br>により、知識が十分<br>であるかを判断する。 |
| Lesson 6<br>I’m so glad I can see the Sydney Opera House.<br>（6 時間） | 受動態（現在･過去･未来･助動詞を含む）<br>y 以外の前置詞を用いる受動態、感情を表す受動態の表現 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・受動態の表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・受動態の表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・受動態の表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・受動態を使った簡単な文を作ることができる。 | ・受動態を使った簡単な文を作る。 | ・受動態を使った簡単な文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにお<br>いて、表現力を問う<br>出題により、文の構<br>造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 7<br>Thank you for your invitation today.<br>(6 時間) | to-不定詞（名詞用法・形容詞的用法・副詞的用法）<br>It is…to～(不定詞の形式主語) | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・to-不定詞を用いた表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・to-不定詞を用いた表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・to-不定詞を用いた表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・to-不定詞を用いた表現を使って自分の意図する英文を作ることができる。 | ・to-不定詞を用いた表現<br>を使って自分の意図する英文を作る。 | ・to-不定詞を用いた表現を使って自分の意図する英文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにお<br>いて、表現力を問う<br>出題により、文の構<br>造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・to-不定詞を用いた表現を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、 to-不定詞を用いた表現を使った表現の内容を理解する。 | ・to-不定詞を用いた表<br>現を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等におい<br>て、内容理解を問う<br>出題により、内容理<br>解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・ to-不定詞を用いた表現（to play ～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中で用いられている to-不定詞を用いた表現を解説を聞きながら理解する。 | ・to-不定詞を用いた表現（to play ～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等におい<br>て、知識を問う出題<br>により、知識が十分<br>であるかを判断する。 |
| | | ・受動態を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、受動態を使った表現の内容を理解する。 | ・受動態を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等におい<br>て、内容理解を問う<br>出題により、内容理<br>解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・受動態（It was built ～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中にある受動態の表現を解説を聞きながら理解する。 | ・受動態（It was built～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等におい<br>て、知識を問う出題<br>により、知識が十分<br>であるかを判断する。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 8<br>How about going together this weekend?<br>（6 時間） | 動名詞<br>動名詞を伴う慣用表現 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・動名詞の表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・動名詞の表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・動名詞の表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・動名詞を使った簡単な文を作ることができる。 | ・動名詞を使った簡単な文を作る。 | ・動名詞を使った簡単な文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにお<br>いて、表現力を問う<br>出題により、文の構<br>造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・動名詞を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、動名詞を使った表現の内容を理解する。 | ・動名詞を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等におい<br>て、内容理解を問う<br>出題により、内容理<br>解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・動名詞（I like playing～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中にある動名詞の表現を解説を聞きながら理解する。 | ・動名詞（I like playing ～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等におい<br>て、知識を問う出題<br>により、知識が十分<br>であるかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 9<br>I’m unhappy with our school uniforms.<br>（4時間） | 現在分詞の形容詞用法<br>過去分詞の形容詞用法<br>知覚動詞・使役動詞<br>分詞構文 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテスト<br>において大きな声で、正しい発音で、<br>流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を使って自分の意図する英文を作ることができる。 | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を使って自分の意図する英文を作る。 | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を使って自分の意図する英文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにお<br>いて、表現力を問う<br>出題により、文の構<br>造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、 現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を使った表現の内容を理解する。 | ・現在・過去分詞、知<br>覚動詞、使役動詞を<br>用いた表現を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等におい<br>て、内容理解を問う<br>出題により、内容理<br>解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現（playing～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中で用いられている現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現を解説を聞きながら理解する。 | ・現在・過去分詞、知覚動詞、使役動詞を用いた表現（playing ～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等におい<br>て、知識を問う出題<br>により、知識が十分<br>であるかを判断する。 |
| Lesson 10<br>That’s why it looks so nice!<br>（6時間） | 関係代名詞（主格）<br>関係代名詞（目的格）<br>関係代名詞（所有格）<br>関係代名詞 that,what<br>関係副詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・関係代名詞、関係副詞の表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・関係代名詞、関係副詞の表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・関係代名詞、関係副詞の表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を<br>観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・関係代名詞、関係副詞を使った簡単な文を作ることができる。 | ・関係代名詞、関係副詞を使った簡単な文を作る。 | ・関係代名詞、関係副詞を使った簡単な文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにお<br>いて、表現力を問う<br>出題により、文の構<br>造等の理解ができているかを判断する。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・関係代名詞、関係副詞を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、関係代名詞、関係副詞を使った表現の内容を理解する。 | ・関係代名詞、関係副詞を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・関係代名詞、関係副詞（who ～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中にある関係代名詞、関係副詞の表現を解説を聞きながら理解する。 | ・関係代名詞、関係副詞（who ～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等において、知識を問う出題により、知識が十分であるかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 11<br>I hear the population of Japan is falling quickly.<br>（4時間） | 比較(原級･比較級･最上級)の意味を表す比較表現 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・比較を用いた表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・比較を用いた表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・比較を用いた表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・比較を用いた表現を使って自分の意図する英文を作ることができる。 | ・比較を用いた表現を使って自分の意図する英文を作る。 | ・比較を用いた表現を使って自分の意図する英文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにおいて、表現力を問う出題により、文の構造等の理解ができているかを判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・比較を用いた表現を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、比較を用いた表現を使った表現の内容を理解する。 | ・比較を用いた表現を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・比較を用いた表現（I am older ～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中で用いられている比較を用いた表現を解説を聞きながら理解する。 | ・比較を用いた表現（I am older ～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等において、知識を問う出題により、知識が十分であるかを判断する。 |
| Lesson 12<br>I wish it were possible to get it back<br>（4時間） | 仮定法、仮定法過去、仮定法過去完了<br>wish,as if を使った仮定法 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・仮定法の表現を使って積極的にコミュニケーションをとることができる。 | ・仮定法の表現を使って積極的にコミュニケーションをとる。 | ・仮定法の表現を積極的に使うことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で、流暢にリーディングできるかを判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・仮定法を使った簡単な文を作ることができる。 | ・仮定法を使った簡単な文を作る。 | ・仮定法を使った簡単な文を作ることができている。 | ・定期テスト等のにおいて、表現力を問う出題により、文の構造等の理解ができているかを判断する。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・仮定法を使った表現の内容を理解することができる。 | ・コーラスリーディングを利用して、仮定法を使った表現の内容を理解する。 | ・仮定法を使った表現の内容を理解できている。 | ・定期テスト等において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・仮定法（If I were～など）の使い方を理解することができる。 | ・本文中にある仮定法の表現を解説を聞きながら理解する。 | ・仮定法（If I were～など）の使い方を理解することができているか。 | ・定期テスト等において、知識を問う出題により、知識が十分であるかを判断する。 |